

## クリーニング師学科試験問題

指示があるまで開いてはいけません。

### 受験の際の注意事項

- 1 携帯電話やスマートフォン等の通信機器を時計の代わりに使用することは禁止します。電源を切ってカバン等にしまってください。
- 2 **試験問題及び解答用紙には、受験番号及び氏名を忘れずに記入してください。**
- 3 問題は全部で **30 題**あり、ページ数は **12 ページ**、解答時間は **90 分**です。  
試験開始後 45 分が経過したら、試験時間終了 10 分前まで退室することができますが、退室した後は、再入室することはできません。
- 4 解答は、鉛筆又はシャープペンシルで○印を記入してください。  
また、訂正するときは、**消しゴムで完全に消して書き直してください**。鉛筆等で二重線を引いて訂正しないでください。
- 5 解答方法は次のとおりです。

(例)

**問 10** 次のうち、日本の首都はどれか。

- 1 大 阪
- 2 東 京
- 3 京 都

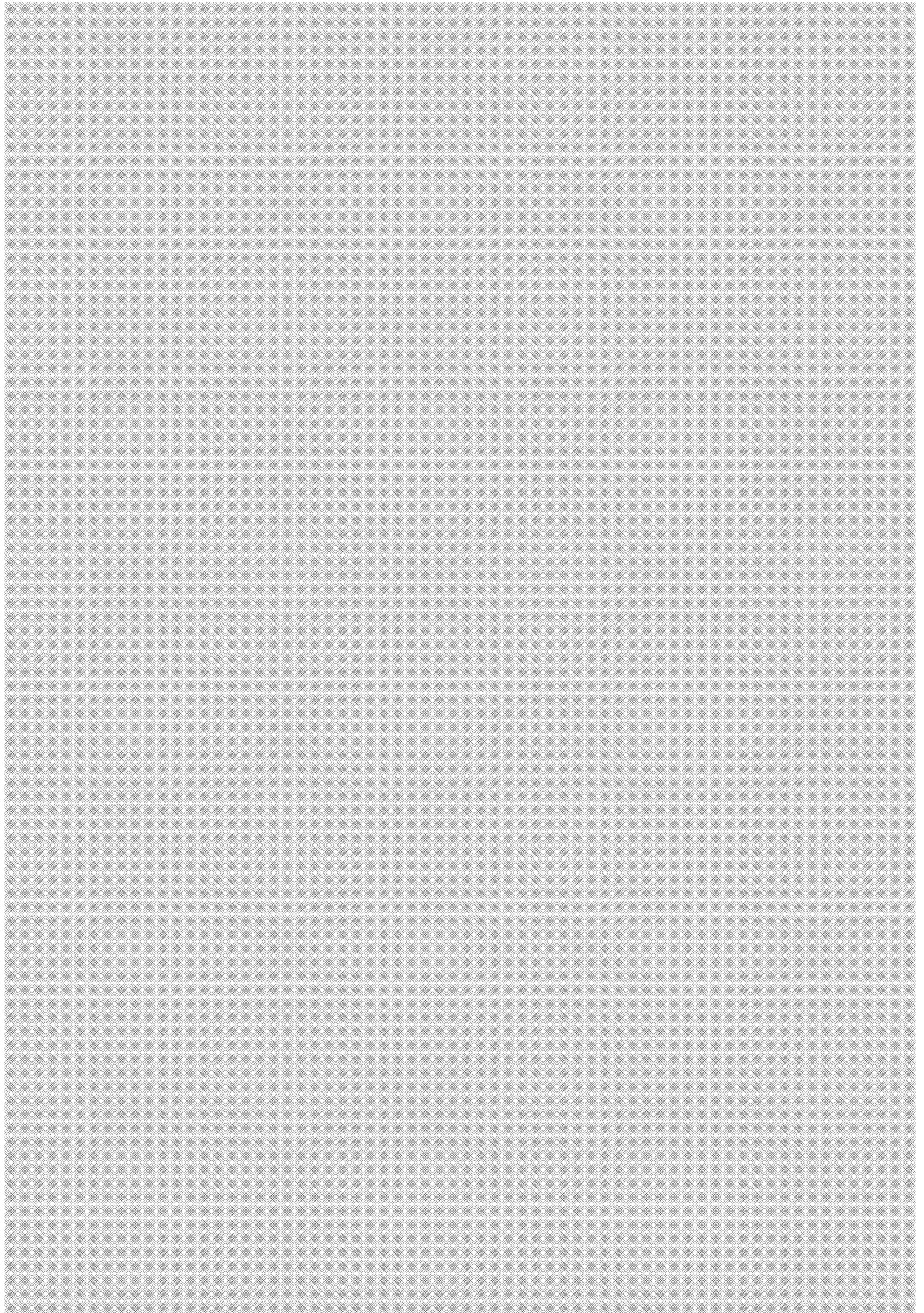
正答は「2 東京」ですから、解答用紙の問題番号の次に並んでいる解答番号欄「1 2 3」の中の「2」を○で囲み、

問題 番号	解 答 番 号
<b>問 10</b>	1   ②   3

としてください。

- 6 解答は、必ず解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 7 各問題とも正答は1つだけです。2つ以上印を付けた解答は、無効とします。
- 8 この試験問題は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください**。

受験番号	氏 名



## 衛生法規に関する知識

問1 クリーニング業法第1条に規定する、クリーニング業法の目的に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング業の経営を公共の福祉に適合させる。
- 2 クリーニング業の経営者の利益の擁護を図る。
- 3 クリーニング業に対して、社会通念上の観点から、必要な指導及び取締りを行う。

問2 クリーニング業法第2条に規定する、定義に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 「クリーニング業」には、繊維製品を使用させるために貸与し、その使用済み後はこれを回収して洗たくし、さらにこれを貸与することを繰り返して行うことは含まれない。
- 2 「クリーニング所」とは、洗たく物の処理を行うための営業者の施設のみをいう。
- 3 「営業者」とは、クリーニング業を営む者をいい、洗たくをしないで洗たく物の受取及び引渡しをすることを営業とする者を含む。

問3 クリーニング業法第12条に規定する、クリーニング師免許の取消しに関する記述で、の中に入る語句の組み合わせとして、正しいものを次の中から選びなさい。

都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して

ア以上の刑に処せられたときは、その免許をイ。

	ア	イ
1	罰金	取り消さなければならない
2	禁錮	取り消さなければならない
3	罰金	取り消すことができる

**問4** クリーニング業法第3条に規定する、営業者の衛生措置等に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 営業者は、クリーニング師に洗たくを行わせる場合に限り、クリーニング所以外においても、営業として洗たく物の処理を行うことができる。
- 2 営業者は、洗たく物の洗たくをするクリーニング所に、業務用の機械として、洗たく機及び脱水機をそれぞれ少なくとも1台備えなければならない。ただし、脱水機能のある洗たく機を備える場合には、脱水機は備えなくてもよい。
- 3 業務用の車両（営業者がその業務のために使用する車両（軽車両を除く。）をいう。）については、営業者が講じるべき衛生上の措置は定められていない。

**問5** クリーニング業法施行規則に規定する、消毒を要する洗たく物として、正しいものを次の中から選びなさい。ただし、洗たく物は伝染性の疾病にかかっていない又はかかっている恐れのない者が使用したもので、いずれも営業者に引き渡される前に消毒されていないものとする。

- 1 家庭で使用された布おむつ
- 2 大量の汗が付いたランニングシャツ
- 3 ホテルで使用されたシーツ

問6 クリーニング業法施行規則第1条の2に規定する、苦情の申出先の明示に関する記述で、に入る語句の組み合わせとして、正しいものを次の中から選びなさい。

クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所のア、所在地及びイを店内に掲示しておくとともに、洗たく物の受取及び引渡しをしようとする際に、当該掲示事項を記載した書面をウする。

	ア	イ	ウ
1	営業者名	電話番号	提示
2	営業者名	メールアドレス	配布
3	名称	電話番号	配布

問7 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、クリーニング師の研修及び業務従事者の講習に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、業務に従事した後1年以内に研修を受けなければならないが、その後は3年を超えない期間ごとに研修を受けなければならない。
- 2 研修を受講したクリーニング師がクリーニング所を異動した場合は、その研修は異動先のクリーニング所で受講したものとみなされる。
- 3 営業者は、クリーニング所の開設の日又は無店舗取次店の営業開始の日から1年以内に、すべての従事者にクリーニング業務に関する知識の修得及び技能の向上を図るための講習を受けさせなければならない。

問8 クリーニング業法に規定する、立入検査に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 業務多忙であることを理由に検査を拒んでも、罰せられることはない。
- 2 クリーニング師の設置状況についても検査される。
- 3 検査の対象に、業務用の車両（営業者がその業務のために使用する車両（軽車両を除く。）をいう。）は含まれない。

問9 クリーニング業法及び同法施行規則に規定する、クリーニング師免許に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング師が免許証を破り、汚し、又は失ったときは、その旨を書き、破り、又は汚した場合においてはその免許証を添え、10日以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。
- 2 免許証の再交付を申請した後、失った免許証を発見したときは、5日以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。
- 3 クリーニング師は、その本籍又は氏名を変更したときは、30日以内に免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。

問10 クリーニング業法第9条に規定する、業務従事者の業務停止に関する記述で、に入る語句の組み合わせとして、正しいものを次の中から選びなさい。

アは、イで、洗濯物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不相当と認めるときは、期間を定めてその業務をウ。

	ア	イ	ウ
1	クリーニング師	クリーニング所	停止しなければならない
2	都道府県知事	営業者又はその使用人	停止することができる
3	都道府県知事	クリーニング所	停止しなければならない

## 公衆衛生に関する知識

問 11 ヒト免疫不全ウイルス（H I V）に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 H I Vによって体の免疫力が低下し、その結果として、日和見感染症など様々な合併症が出た状態をエイズ（A I D S）という。
- 2 抗H I V薬によってウイルスの増殖を抑えることで、長期間にわたり健常時と変わらない日常生活を送ることができる。
- 3 H I Vは血液、唾液、膿分泌液などから感染する。

問 12 厚生労働省が公表している公衆衛生の指標に関する用語の記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 乳児死亡率とは、年間の出生1, 0 0 0当たりの生後1年未満の死亡数である。
- 2 年齢調整死亡率とは、年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整しそろえた死亡率である。
- 3 平均寿命とは、調査期間に人が死亡した年齢の平均である。

問 13 結核に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 結核感染の診断法としてツベルクリン反応検査がある。
- 2 結核菌は飛沫感染するが、空気感染はしない。
- 3 結核の治療は、抗結核薬を1か月服用すれば完了する。

問 14 平成30年人口動態統計（確定数）に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から  
選びなさい。

- 1 死因順位の第1位は悪性新生物〈腫瘍〉であった。
- 2 出生数は前年より減少した。
- 3 前年と比較して、婚姻件数は減少したが、離婚件数は増加した。

問 15 皮膚疾患に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 伝染性の皮膚疾患には、とびひ、白癬<sup>せん</sup>、乾癬<sup>せん</sup>などがある。
- 2 疥癬<sup>かいせん</sup>は、ヒゼンダニが皮膚に寄生しておこる病気である。
- 3 黄色ブドウ球菌は、皮膚疾患の原因にはならない。

問 16 環境問題に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 フロンはオゾン層破壊の原因物質となるが、地球温暖化の原因物質には当たらない。
- 2 オゾン層が破壊され紫外線が増加すると、皮膚ガンや白内障といった病気を引き起こすなど、人の健康に悪影響を及ぼす。
- 3 代替フロンであるHFC-365mfc（ソルカン）は、現行のモントリオール議定書の規制対象物質ではない。



問 17 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び同法施行規則に規定する、産業廃棄物管理票（マニフェスト）による廃棄物管理に関する記述で、誤っているものを次の中から選びなさい。

- 1 マニフェストを交付することで、化学物質がどのような発生源からどのくらい環境中に排出されたのかというデータを把握し、集計することができる。
- 2 マニフェストを交付した者は、その写しを、交付した日から5年間保存しなければならない。
- 3 マニフェストの記載事項には、「管理票の交付年月日及び交付番号」、「産業廃棄物を排出した事業場の名称及び所在地」などがある。

問 18 アスベストに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 アスベストは、石綿とも呼ばれる人工の鉱物繊維である。
- 2 アスベストが原因となる健康被害には、主に過敏性肺炎が挙げられる。
- 3 保温断熱の目的でアスベストを吹き付ける作業は、現在は禁止されている。

問 19 消毒に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 消毒とは、全ての微生物を死滅させることをいう。
- 2 消毒の物理的方法には、消毒剤処理法がある。
- 3 おう吐物やふん便がリネン類に付着した場合の処理について、熱水洗濯または次亜塩素酸ナトリウムの消毒が有効である。

問 20 生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 厚生労働大臣は、業種を指定して、振興指針を定めることができる。
- 2 生活衛生関係営業には、クリーニング業、理容業、美容業、医薬品等製造販売業、飲食店営業等が含まれる。
- 3 標準営業約款は、都道府県生活衛生営業指導センターが都道府県知事の認可を受けて定めている。

## 洗濯物の処理に関する知識

問 21 ドライクリーニングに関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 石油系溶剤は、汚れ落ちを良くするため溶剤温度を60℃以上にして洗濯するとよい。
- 2 洗浄後に洗濯物からドライ溶剤を取り除く工程が「脱液」と「乾燥」であり、脱液が強ければ、乾燥効率がよくなる。
- 3 テトラクロロエチレンは、石油系溶剤と比較して、衣料の乾燥に高温と時間を要するため、生産性が低い。

問 22 ドライクリーニング溶剤の特徴に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 沸点が低いほど、より低温で蒸発乾燥できる。
- 2 比重が大きいほど、たたき洗い効果が小さく、衣料を傷めにくい。
- 3 水の溶解度が小さいほど、水溶性の汚れの除去に効果的である。

問 23 繊維素材とその特徴に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 羊毛繊維は、湿度変化によって、水分を吸収または放出して伸び縮みする。
- 2 ナイロン繊維は、日光や空気中の窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）で黄変しにくい。
- 3 アクリル系繊維は、アクリル繊維より熱に強いため、70℃以上でのタンブル乾燥やスチームアイロンに耐える。

問 24 繊維加工に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 シルケット加工（マーセライズ加工）とは、ポリエステル繊維表面の組織を一部溶解して除き、繊維製品の風合いを改善する加工のことである。
- 2 オパール加工とは、耐薬品性の異なる2種類の繊維の一方を溶解して布地に透かし模様を作る加工のことである。
- 3 サンフォライズ加工とは、布地を凹凸のついた過熱ローラーの間に通して、凹凸の模様をつける加工のことである。

問 25 染料と顔料に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 顔料<sup>なせん</sup>擦染は摩擦堅ろう度が弱いですが、テトラクロロエチレンによるドライクリーニングに対する堅ろう度は強い。
- 2 染料は水に溶解あるいは分散して繊維に吸着し、顔料は水に溶解せず繊維に直接吸着しない。
- 3 綿、麻、レーヨンなどの植物繊維の染色には反応染料が適しており、ポリエステル繊維には直接染料が適している。

問 26 繊維加工に関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 帯電防止剤を使用して繊維上の静電気を抑制する加工は、導電性繊維を使用する方法と並び、恒久的に効果が持続する。
- 2 プリーツ加工は、布に耐久性のある折り目をつける加工のことで、ポリエステルなどの合成繊維には、その熱可塑性を利用して熱セットによる加工を行う。
- 3 塩化ビニル樹脂を布にコーティングした素材は、可塑剤が抜けて硬化するため、ドライクリーニングは避けた方がよい。

問 27 ランドリー工程とランドリー用助剤に関する記述で、正しいものを次の中から選びなさい。

- 1 予洗では、汚れを膨潤させるために次亜塩素酸ナトリウムを用いる。
- 2 漂白では、黄ばみやしみ汚れを分解するために過炭酸ナトリウムを用いる。
- 3 糊付けでは、布に光沢を与えるためにメタケイ酸ナトリウムを用いる。

問 28 特殊クリーニングに関する記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 和服のクリーニングでは、着物全体を浸して洗うことを生き洗いという。
- 2 カーペットのクリーニングには、水洗い、シャンプー洗いなどがある。
- 3 毛皮は、コーンパウダーなどを用いたパウダークリーニングを行う。

問 29 石油系溶剤を使用したドライクリーニングを安全に行うための記述で、**誤っているもの**を次の中から選びなさい。

- 1 クリーニング前に、洗濯物のポケットを掃除する。
- 2 乾燥した洗濯物は、乾燥機内にそのまましばらく放置する。
- 3 帯電防止性能の良いドライ洗剤を、所定濃度になるように添加する。

問30 平成28年12月にISOに整合化した取扱い表示（JIS L0001）とその意味に関する組み合わせで、正しいものを次の中から選びなさい。

1		液温は30℃を限度とし、弱い手洗いがよい。洗濯機は使用できない。
2		日陰でのつり干し乾燥がよい。
3		底面温度200℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる。

